|  |  |
| --- | --- |
| **配慮事項** | ○小学部「生活科」の学習からの系統性・発展性を考慮して指導計画を作成する。  ○生徒の習得状況に応じて、中学部の教科「職業・家庭」の目標及び内容を、小学部の教科「生活」の目標及び内容によって替えることができるが、学校教育法施行規則に示す教科の名称までを替えることはできないことに留意する。 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **小学部【生活】　目標** | | | **中学部【職業・家庭（職業分野）】　目標** | | | **高等部【職業】　目標** | | |
| 具体的な活動や体験を通して，生活に関わる見方・考え方を生かし，自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 | | | 生活の営みに係る見方・考え方や職業の見方・考え方を働かせ，生活や職業に関する実践的・体験的な学習活動を通して，よりよい生活の実現に向けて工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 | | | 職業に係る見方・考え方を働かせ，職業など卒業後の進路に関する実践的・体験的な学習活動を通して，よりよい生活の実現に向けて工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 | | |
| **1段階** | **２段階** | **３段階** | **1段階** | | **２段階** | **1段階** | | **2段階** |
| **観　　点** | ― | ― | ― | 職業に係る見方・考え方を働かせ，作業や実習に関する実践的・体験的な学習活動を通して，よりよい生活の実現に向けて工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 | | | ― | | |
| **知識及び技能** | ⑴　活動や体験の過程において，自分自身，身近な人々，社会及び自然の特徴やよさ，それらの関わり等に気付くとともに，生活に必要な習慣や技能を身に付けるようにする。 | | | ⑴　生活や職業に対する関心を高め，将来の家庭生活や職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。 | | | ⑴　職業に関する事柄について理解を深めるとともに，将来の職業生活に係る技能を身に付けるようにする。 | | |
| ア　活動や体験の過程において，自分自身，身近な人々，社会及び自然の特徴に関心をもつとともに，身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身に付けるようにする。 | ア　活動や体験の過程において，自分自身，身近な人々，社会及び自然の特徴や変化に気付くとともに，身近な生活において必要な習慣や技能を身に付けるようにする。 | ア　活動や体験の過程において，自分自身，身近な人々，社会及び自然の特徴やよさ，それらの関わりに気付くとともに，生活に必要な習慣や技能を身に付けるようにする。 | ア　職業について関心をもち，将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。 | ア　働くことに対する関心を高め，将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。 | | ア　職業に関する事柄について理解するとともに，将来の職業生活に係る技能を身に付けるようにする。 | ア　職業に関する事柄について理解を深めるとともに，将来の職業生活に係る技能を身に付けるようにする。 | |
| **思考力・判断力・表現力等** | ⑵　自分自身や身の回りの生活のことや，身近な人々，社会及び自然と自分との関わりについて理解し，考えたことを表現することができるようにする。 | | | ⑵　将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し，解決策を考え，実践を評価・改善し，自分の考えを表現するなどして，課題を解決する力を養う。 | | | ⑵　将来の職業生活を見据え，必要な事柄を見いだして課題を設定し，解決策を考え，実践を評価・改善し，表現する力を養う。 | | |
| イ　自分自身や身の回りの生活のことや，身近な人々，社会及び自然と自分との関わりについて関心をもち，感じたことを伝えようとする。 | イ　自分自身や身の回りの生活のことや，身近な人々，社会及び自然と自分との関わりについて気付き，感じたことを表現しようとする。 | イ　自分自身や身の回りの生活のことや，身近な人々，社会及び自然と自分との関わりについて理解し，考えたことを表現することができるようにする。 | イ　将来の職業生活に必要な事柄について触れ，課題や解決策に気付き，実践し，学習したことを伝えるなど，課題を解決する力の基礎を養う。 | イ　将来の職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し，解決策を考え，実践し，学習したことを振り返り，考えたことを表現するなど，課題を解決する力を養う。 | | イ　将来の職業生活を見据え，必要な事柄を見いだして課題を設定し，解決策を考え，実践を評価し，表現する力を養う。 | イ　将来の職業生活を見据え，必要な事柄を見いだして課題を設定し，解決策を考え，実践を評価・改善し，表現する力を養う。 | |
| **学びに向かう力・人間性等** | ⑶　自分のことに取り組んだり，身近な人々，社会及び自然に自ら働きかけ，意欲や自信をもって学んだり，生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。 | | | ⑶　よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現に向けて，生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。 | | | ⑶　よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて，生活を改善しようとする実践的な態度を養う。 | | |
| ウ　自分のことに取り組もうとしたり，身近な人々，社会及び自然に関心をもち，意欲をもって学んだり，生活に生かそうとしたりする態度を養う。 | ウ　自分のことに取り組もうとしたり，身近な人々，社会及び自然に自ら働きかけようとしたり，意欲や自信をもって学んだり，生活に生かそうとしたりする態度を養う。 | ウ　自分のことに取り組んだり，身近な人々，社会及び自然に自ら働きかけ，意欲や自信をもって学んだり，生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。 | ウ　将来の職業生活の実現に向けて，生活を工夫しようとする態度を養う。 | ウ　将来の職業生活の実現に向けて，生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。 | | ウ　よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて，生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。 | ウ　よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて，生活を改善しようとする実践的な態度を養う。 | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **小学部【生活】　内容** | | | **中学部【職業・家庭（職業分野）】　内容** | | **高等部【職業】　内容** | |  |
| **1段階** | **２段階** | **３段階** | **1段階** | **２段階** | **1段階** | **２段階** | **Ａ　職業生活** |
|  | **カ　役割：**  学級等の集団における役割などに関わる学習活動 | **カ　役割：**  学級や学年，異年齢の集団等における役割に関わる学習活動 | **カ　役割：**  様々な集団や地域での役割に関わる学習活動 | **ア　働くことの意義**  働くことに関心をもち，作業や実習等に関わる学習活動 | **ア　働くことの意義**  働くことに対する意欲や関心を高め，他者と協力して取り組む作業や実習等に関わる学習活動 | **ア　勤労の意義**  勤労に対する意欲や関心を高め，他者と協働して取り組む作業や実習等に関わる学習活動 | **ア　勤労の意義**  勤労に対する意欲や関心を高め，他者と協働して取り組む作業や実習等に関わる学習活動 |
| （ア）身の回りの集団に気付き，教師と一緒に参加しようとすること。 | （ア）身近な集団活動に参加し，簡単な係活動をしようとすること。 | （ア）様々な集団活動に進んで参加し，簡単な役割を果たそうとすること。 | （ア）　働くことの目的などを知ること。 | （ア）　働くことの目的などを理解すること。 | （ア）　勤労の意義を理解すること。 | （ア）　勤労の意義について理解を深めること。 |
| （イ）集団の中での役割に関心をもつこと。 | （イ）簡単な係活動などの役割について知ること。 | （イ）集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けること。 | （イ）　意欲や見通しをもって取り組み，自分の役割について気付くこと。 | （イ）　意欲や見通しをもって取り組み，自分と他者との関係や役割について考えること。 | （イ）　意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。 | （イ）　目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。 |
| ― | ― | ― | （ウ）　作業や実習等で達成感を得ること。 | （ウ）　作業や実習等に達成感を得て，進んで取り組むこと。 | （ウ）　作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。 | （ウ）　作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。 |
| **キ　手伝い・仕事：**  教師と一緒に印刷物を配ることや身の回りの簡単な手伝いなどに関わる学習活動 | **キ　手伝い・仕事：**  人の役に立つことのできる手伝いや仕事に関わる学習活動 | **キ　手伝い・仕事：**  自分から調理や製作などの様々な手伝いをすることや学級の備品等の整理などに関わる学習活動 | **イ　職業**  職業に関わる事柄について，考えたり，体験したりする学習活動 | **イ　職業**  職業に関わる事柄について，考えを深めたり，体験したりする学習活動 | **イ　職業**  職業に関わる事柄について，他者との協働により考えを深めたり，体験したりする学習活動 | **イ　職業**  職業に関わる事柄について，他者との協働により考えを深めたり，体験したりする学習活動 |
| （ア）身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとすること。  （イ）簡単な手伝いや仕事に関心をもつこと。 | （ア）教師の援助を求めながら身近で簡単な手伝いや仕事をしようとすること。  （イ）簡単な手伝いや仕事について知ること。 | （ア）日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとすること。  （イ）手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けること。 | （ア）　職業に関わる知識や技能について，次のとおりとする。 | （ア）　職業に関わる知識や技能について，次のとおりとする。 | （ア）　職業に関わる知識や技能について，次のとおりとする。 | （ア）　職業に関わる知識や技能について，次のとおりとする。 |
| ― | ― | ― | ㋐　職業生活に必要な知識や技能について知ること。 | ㋐　職業生活に必要な知識や技能を理解すること。 | ㋐　職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けること。 | ㋐　職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。 |
| ― | ― | ― | ㋑　職業生活を支える社会の仕組み等があることを知ること。 | ㋑　職業生活を支える社会の仕組み等があることを理解すること。 | ㋑　職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法を理解すること。 | ㋑　職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めること。 |
| ― | ― | ― | ㋒　材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ること。 | ㋒　材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について理解すること。 | ㋒　材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解すること。 | ㋒　材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めること。 |
| ― | ― | ― | ㋓　作業課題が分かり，使用する道具等の扱い方に慣れること。 | ㋓　作業課題が分かり，使用する道具や機械等の扱い方を理解すること。 | ㋓　使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。 | ㋓　使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効果的に扱うこと。 |
| ― | ― | ― | ㋔　作業の持続性や巧緻性などを身に付けること。 | ㋔　作業の確実性や持続性，巧緻性等を身に付けること。 | ㋔　作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。 | ㋔　作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。 |
| ― | ― | ― | （イ）　職業生活に必要な思考力，判断力，表現力等について，次のとおりとする。 | （イ）　職業生活に必要な思考力，判断力，表現力等について，次のとおりとする。 | （イ）　職業生活に必要な思考力，判断力，表現力等について，次のとおりとする。 | （イ）　職業生活に必要な思考力，判断力，表現力等について，次のとおりとする。 |
| ― | ― | ― | ㋐　職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について気付くこと。 | ㋐　職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について，考えて，発表すること。 | ㋐　作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。 | ㋐　作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。 |
| ― | ― | ― | ㋑　作業に当たり安全や衛生について気付き，工夫すること。 | ㋑　作業上の安全や衛生及び作業の効率について考えて，工夫すること。 | ㋑　生産や生育活動等に関わる技術について考えること。 | ㋑　生産や生育活動等に係る技術に込められた工夫について考えること。 |
| ― | ― | ― | ㋒　職業生活に必要な健康管理について気付くこと。 | ㋒　職業生活に必要な健康管理について考えること。 | ㋒　作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，改善を図ること。 | ㋒　作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。 |
| ― | ― | ― | ㋐　職業生活に必要な知識や技能について知ること。 |  | ㋓　職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えること。 | ㋓　職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えること。 |
|  | ― | ― | ― | 職業生活で使われるコンピュータ等の情報機器に触れることなどに関わる学習活動 | 職業生活や社会生活で使われるコンピュータ等の情報機器を扱うことに関わる学習活動 | 職業生活で使われるコンピュータ等の情報機器を扱うことに関わる学習活動 | 職業生活で使われるコンピュータ等の情報機器を扱うことに関わる学習活動 | **Ｂ**  **情報機器の活用** |
| ― | ― | ― | ア　コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ること。 | ア　コンピュータ等の情報機器の基礎的な操作の仕方を知り，扱いに慣れること。 | ア　情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに，表現，記録，計算，通信等に係るコンピュータ等の情報機器について，その特性や機能を知り，操作の仕方が分かり，扱えること。 | ア　情報セキュリティ及び情報モラルについて理解するとともに，表現，記録，計算，通信等に係るコンピュータ等の情報機器について，その特性や機能を理解し，目的に応じて適切に操作すること。 |
| ― | ― | ― | イ　コンピュータ等の情報機器に触れ，体験したことなどを他者に伝えること。 | イ　コンピュータ等の情報機器を扱い，体験したことや自分の考えを表現すること。 | イ　情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ，コンピュータ等の情報機器を扱い，収集した情報をまとめ，考えたことを発表すること。 | イ　情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ，コンピュータ等の情報機器を扱い，収集した情報をまとめ，考えたことについて適切に表現すること。 |
|  | ― | ― | ― | 実際的な学習活動 | 実際的な学習活動 | 産業現場等における実習 | 産業現場等における実習 | **Ｃ　産業現場等における実習** |
| ― | ― | ― | ア　職業や進路に関わることについて関心をもったり，調べたりすること。 | ア　職業や進路に関わることについ  て調べて，理解すること。 | ア　職業など卒業後の進路に必要となることについて理解すること。 | ア　職業など卒業後の進路に必要となることについて理解を深めること。 |
| ― | ― | ― | イ　職業や職業生活，進路に関わることについて，気付き，他者に伝えること。 | イ　職業や職業生活，進路に関わる  ことと自己の成長などについて考  えて，発表すること。 | イ　産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現すること。 | イ　産業現場等における実習で課題の解決について考えたことを表現すること。 |